



## 相次ぎ落成

### あけぼの保育所・岡豊小

施設の老朽化にともない新築工事が行われていたあけぼの保育所、岡豊小学校で、相次ぎ工事が完了。三月七日にはあけぼの保育所で、十五日には岡豊小で落成式が行われました。



あけぼの保育所は、大蔵省資金運用部資金年金積立金の融資を受け、県道東側に移転新築。木造平屋建て。延べ床面積約七百平方メートルで保育室四室、ホール一室、調理室などができ総工事費は約一億四千七百万円。

岡豊小では、簡易保険郵便年金積立金還元融資を受けて新校舎、給食棟が完成。新校舎は鉄筋コンクリート三階建て二棟、延べ床面積約三千平方メートルで普通教室十一室、多目的ホールと特別教室六室。給食棟は鉄筋コンクリート平屋建て約百六十平方メートル。運動場も拡張し、総事業費は約八億七千万円



## 交通事故に 気をつけよう

小学校就学前の子どもたちに通ルールを知ってもらおうと、三月十六日、交通安全母の会（別役敏子会長）が里保育所、長岡東部保育所で交通安全教室を行いました。

教室では、横断歩道の渡り方やシートベルトの大切さを説明。最後に子どもたち一人ひとりに交通安全のマスコット人形がプレゼントされました。



## 南国市更生保護大会

第九回南国市更生保護大会が三月五日ホリデイホールで開催。南国地区保護司会（川田光城会長）と市更生保護婦人会（島内瑞枝会長）、市BBS会（藤村治会長）の会員約八十人が出席しました。

まず更生保護功労者として保護司会の三宮陽さんと中村峻一さん、更生保護婦人会の村田昭子さんと小笠原さんを表彰。続いて、今年七月に行われる「第四十二回社会を明るくする運動」の行事計画等について協議しました。



## 橋本知事とトップ会談

二月二十六日、大町市長が橋本知事と会談。市長は、副県都としての機能を整備していくため、国で制定が予定されている「地域拠点都市整備法」の地域指定を、ぜひ南国市へと要請。公式に名乗りでたのは、南国市が一番目。その熱意が、知事に届くか。



## 舟入川・新川 一斉清掃

「川干」期間中の三月八日、舟入川と新川で一斉清掃が行われました。これは、舟入川・新川浄化推進協議会（藤本正会長）と県南国土木事務所、市の主催で毎年実施されているもので、地元住民ら約五百人が参加。参加者はゴミ袋を片手に約四時間かけて清掃。空き缶やビニールなど二トトラック十五台分のごみを回収しました。



## 火事に 気をつけて

全国火災予防運動期間中の三月五日、吾国保育園（佐竹賢治園長）の園児四十五人が、市内の社会福祉施設を訪ねた。

火災の被害を受けやすいお年寄りや障害者のためにとキャンペーンを企画。前回のハッピーで、メロディオンやカスターネットの器楽演奏を披露すると、入居者はかわいさげに目を細めていました。

## 中学卒就職生が 実社会へ

今年中学校を卒業し就職する「就職生を励ます会」が三月二日に市役所で行われ、就職生十三人から関係者三千三人が出席しました。

今年就職生は二十二人。その内十五人は県内に就職が決まっています。会では、矢野仁市進路指導協議会会長や大町市長らが「仕事に責任を持ち、自分に負けないように自分の道を切り開いてほしい」と激励。森実啓佑教育長が就職生一人一人に記念品を手渡し、握手で励ましていました。

